

コルザはフランス語で「菜の花」。千葉県の花に由来しています。生活クラブ虹の街の機関紙の名称です

生活クラブ虹の街は生活クラブ千葉の通称です

8 月千葉豪雨・台風 25 号により被災をされた皆さま 心よりお見舞い申し上げます。

2026 年 8 月千葉豪雨・台風 25 号により、千葉県内に
甚大な被害がもたらされました。

生活クラブ虹の街では、虹の街の組合員・元気クラブ
(野菜・米等の生産者) の被害状況の把握に努めました。
組合員・生産者・職員を含め、人的被害の報告はあり
ませんでした。

一刻も早く日常生活が取り戻せますように。

*内容は、9 月 25 日現在の情報をもとにしています。

配送状況

市原センター

● 館山・鴨川・南房総方面を
中心に高速道路の通行止め・
道路冠水・土砂崩れ等による
大規模渋滞で運行に大きな支
障が生じました。
● 他センターからの応援を受
けて再配達を実施。全コース
完結しました。
停電地域での固定電話の不通
による連絡不可・保冷剤の貸
し出し対応も行いました。

佐倉センター

● 新人職員が通行止めの影響
を受け迂回や U ターンを繰
り返し、センター職員が迎え
に行き大幅に遅れるも無事帰
着しました。
● 組合員宅が 1 軒 (住宅は無
事)、周囲の道が全部冠水の
ため配達できず、消費材を引
き取り、組合員や職員で買取
りを行いました。

*各センターは、職員の安全確保を最優先しました。

施設

本部・各センター：被害はあり
ませんでした。

デポー：みつわ台・新松戸・浦
安でフロアへ雨水の浸入が
ありましたが消費材被害は未
然に防ぐことができました。
各デポー (9カ所) は通常ど
おり開所しました。

生産者：立野園芸

虹と風のファーム近くの下田
正裕さんの畑では、地面から
水がブクブクわいているため、
一日中ポンプで水を抜いてい
ました。(右下)
ハウスで畑への定植を待つ、
白菜とレタスの苗たち。(左下)
「少しでも回復させて野菜を送
れるようにがんばります！」と
下田さん (左下)

生産者：虹と風のファーム

「トマトの学校」「畑の学校」の、
ほ場となっている八街の畑。
建物の被害状況：倉庫・コンテナ
ハウス等が床上浸水 (写真上・中)
畑の被害：かぼちゃ (10a)・人参
(20a) 冠水、ねぎ (20a) 倒木、
姫落花生 (10a) 腐り・生育不良、
さつまいも (15a) 冠水・腐りなど



被災された皆さまへ お気軽にお問い合わせ・ご相談ください。

生活クラブ千葉
HP/CO・OP 共
済連絡先など→



くらしと家計の相談室

043-202-1471

相談から貸付まであなたを
サポート! まずはお電話を↑



目次	2 特集：再エネ・省エネフェア	4 活動フェイル：太陽光パネルリサイクル工場見学
	5 活動ファイル：脱原発パレード・署名活動	ブロック活動ファイル：柏 千葉
	6 千葉グループからのお知らせ：W.Co 千葉	7 クララブちゃん こんにちは! 赤ちゃん♪せっけんプレゼント
	R びん回収率 UP キャンペーン	8 今月の食卓：ごはんがすすむ♪ 11 月のデポー

理事会だより (9 月議事抜粋)

組合員の皆さんに 9 月理事会の報告をします。

9 月理事会は実出席とオンライン出席の併用で開催しました。

① 水俣病公式確認 70 年となる今年、「水俣病 70 年展」が渋谷
ヒカリエで 11 月 25 日 (水) から 12 月 3 日 (木) の 9 日間開
催されます。虹の街として開催趣旨に賛同し、情宣等を行います。

8 月の組織報告 総供給高 601,366,865 円

総組合員数 43,828 人 (班 4,034 人 個別 21,275 人 デポー 11,876 人 その他 6,643 人)

② 庄内遊 YOU 米の生産者が 11 月 5 日 (木) にはデポー真砂・
園生、6 日にはデポーみつわ台を訪れ、来所組合員と交流します。

(P 8 下・庄内みどり生産者交流会 参照)

③ エココロ制度 2026 年度下期「福祉・地域づくり助成」は、
市原ブロックの『ハッピー☆エンド』上映会〜最期まで自分らし
く暮らせる地域づくり〜の開催に、15 万円を助成します。



(一社) グリーンファンド秋田: 生活クラブ風車「ゆめかぜ」や「夢風」の仕組みを、模型の風車を使って紹介。うちわで風を送り、羽がくるくる回ると電気が点灯する体験も楽しんでもらいました



(株) ニッコー: 冷凍食品(30種類)の生産者です。2018年から生活クラブでんきをつかい、株主でもあります。試食はミニたい焼き!



ソーラーランタンづくり: 今年も人気、子どもも大人も夢中になって、思い思いの飾りを選びながら、オリジナルのランタンをつくりました



(株) 生活クラブエナジー: 生活クラブでんきの相談・シミュレーションがひっきりなしに行われ、切り替えに迷っている方もプレゼントが後押しとなり契約!生活クラブエナジーの職員と自然エネルギーインストラクター*もブースで説明しました



生活クラブ・虹と風のファーム: 八街にある太陽光発電「ふあそらん」・ソーラーシェアリング(1000m²)の取り組みは2022年から。障がいのある利用者登録は21人。「生産量も安定してきた」と田邊さん。そこで栽培したミニトマト・なす・じゃがいもなどを販売しました



(株) 生活クラブすまい・る: 生活クラブ東京を中心に、住まいのいろいろな相談をして30年。今回は、子ども向けワークショップ「国産の積み木で遊ぼう」。たか〜く積み上がりました!



飯館電力(株): 震災(東京電力第一原子力発電所事故)で全村避難となった飯館村。村民自らが村の未来をつくるために、2014年9月、飯館電力を設立。太陽光発電の売電収入とソーラーシェアリングによる農地の有効活用をしています



米澤製油(株): 揚げたての豆腐ドーナツとマリネの試食を提供。2018年から生活クラブでんきをつかい、株主でもあります。



千葉県漁業協同組合連合会: サラダ海苔&真いわし缶の試食。海水温の上昇によって海苔の収穫量が減少、獲れる魚も変化しています



(株) プレス・オールターナティブ: 1986年、日本で初めてフェアトレードを事業化しました。ドライフルーツ&ナッツ類の試食とワインの試飲!

再エネ・省エネフェア

主催：環境役員会

7月5日、京葉ガスコミュニティーテラス（本八幡）にて、「再エネ・省エネフェア」を開催し110人が参加しました。

当日は生活クラブでんきの契約が6件、企画後に4件、合計10件の契約につながりました。

つくる・つかう・つなげる

生活クラブでんきの生産者（再生可能エネルギーの発電事業者）と生活クラブでんきをつかって消費材をつくらしている生産者（再生可能エネルギーの利用事業者）によるミニステージでのリレートークでは、化石燃料や原発に頼ることのない再生可能エネルギーの重要性のお話。

再エネを実践のコーナーでは、オリジナルソーラーランタンづくり。

試食コーナーでは、豆腐ドーナツやミニたい焼きなど。

子どもも大人も楽しみながら再エネ・省エネについて学んだ一日でした。

猛暑といわれた今年の夏。気候変動に伴う異常気象が頻発しています。未来の地球のために何ができるのか？生活クラブでんきをつかい再生可能エネルギーを選ぶことで、社会を変えていきませんか？

環境役員会



生活クラブ
でんき

あなたも「生活クラブでんき」
をつかってみませんか



ミニステージ：でんき生産者・消費材生産者トークタイム / ①飯館電力の米澤一造さん（右）と千葉訓道さん ②グリーンファンド秋田の鈴木伸予さん ③生活クラブ・虹と風のファームの田邊樹實さん ④生活クラブすまい・るの石原理子さん ⑤ニッコーの菊田潤哉さん ⑥米澤製油の安田仁さん ⑦プレス・オールターナティブの山崎恵さん ⑧千葉県漁連の稲葉浩士さん



↑スタンプラリー：参加賞はレモンラムネ・ドリップコーヒー

↑抽選会：事前に参加申し込みした方が対象。無添加の鱈しょつつる（生活クラブ風車の地元生産者）！



2026 年度理事研修 太陽光パネルリサイクル工場見学



6月26日、理事研修の一環として、(理事11人・自然エネルギーインストラクター1人・理事会事務局3人) 株式会社ナコードの袖ヶ浦リサイクルセンターを訪問し太陽光パネルのリサイクルについて学びました。

はじめに事務所で、太陽光パネルのリサイクルをめぐる法規制や同社の事業内容について説明を受け、その後、パネルを処理する工場を見学しました。

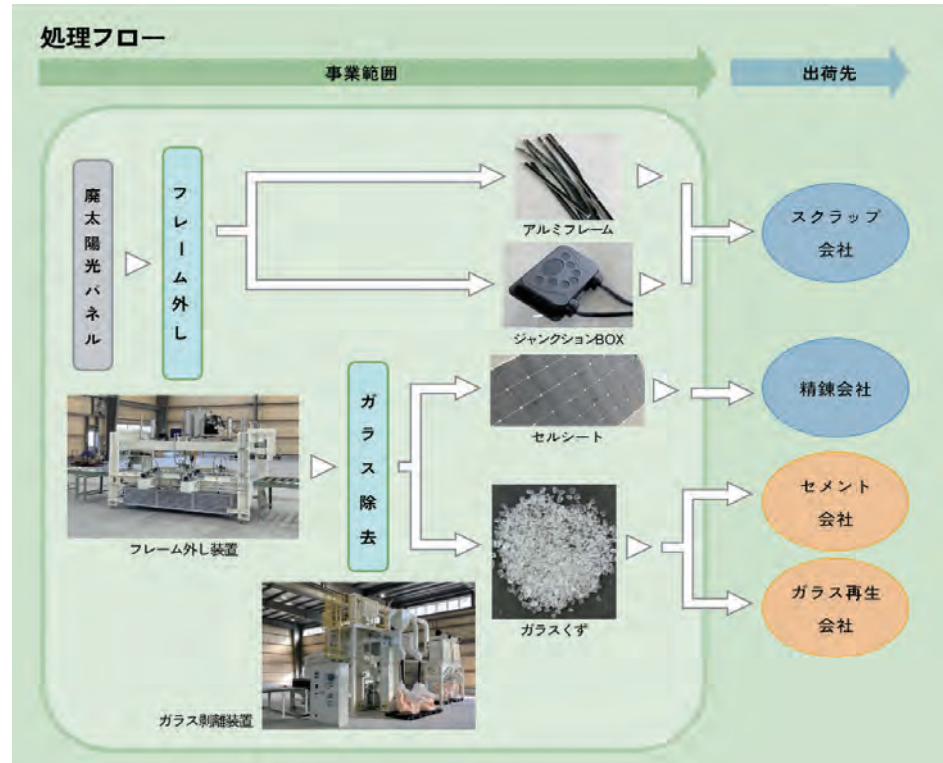
2026年5月、「太陽電池廃棄物の再資源化等の推進に関する法律」(太陽光パネルリサイクル法)が成立し、一定量以上の太陽光パネルを廃棄する大規模事業者には、リサイクル実施計画の事前届出などが義務づけられました。市民からの働きかけも、リユース・リサイクルを進めるための重要な一歩を後押ししています。

太陽光発電は、再生可能エネルギーの一つとして普及が進んでいます。

生活クラブでんきでは、86カ所の再生可能エネルギー発電所から電力を調達し、太陽光発電はFIT・FIT以外を合わせて約9%を占めています。一方で、発電設備が役割を終えた後の処理をどうするかという課題もあります。

太陽光パネルの寿命は一般的に20～30年程度とされ、2030年代後半以降には廃棄量がピークを迎え、年間約50万トンと推定されています。再生可能エネルギーを広げていくためにも、使用後のパネルを適切に処理し、資源として循環させる仕組みが重要になります。

リサイクルする太陽光パネルの約60%がガラス部分「カレット(ガラスくず)」で、セメント会社などへ引



き渡され資源化されます。アルミフレームやジャンクションボックスはスクラップ会社へ。太陽電池のセルには、種類によって鉛やセレン等の有害物質が含まれる場合があり、専門の精錬会社で適切に再利用されます。

リサイクル方法は、主にショットブラスト式やホットナイフ式などがあり、ナコードでは「ショットブラスト式」を採用。小さな粒状の研磨材をガラス面に吹き付けてセルシートとガラスを分離します。パネルが変形・破損していても対応しやすく、比較的低コストで処理できます。実際の作業工程を見て、パネルが細かく分離され、それぞれの素材が次のリサイクル工程へと運ばれていくようすが確認できました。

太陽光発電は「電気をつくって終わり」ではなく、**役割を終えた設備を資**



営業部部长 松田学泰さん(左)と参加者たち

源として循環させていくことが大切と感じました。再生可能エネルギーの普及と共に、これから増えていく使用済み太陽光パネル。リユース・リサイクルを進め、限りある資源を有効に活用していくことは、持続可能な社会をつくるためにも重要です。今回の研修は、再生可能エネルギーと資源循環について、改めて考える貴重な機会となりました。 環境委員 竹原久美子

脱原発・再エネ推進アクション スタート集会&署名活動

9月6日、日比谷図書文化館大ホールで開催された「脱原発・再エネ推進アクション スタート集会」に実行委員として参加しました。

基調講演では、元京都大学原子炉実験所助教の小出裕章さんから「すでに破綻している日本の原子力政策 フクシマ事故 六ヶ所再処理工場」がテーマの話の話を聞きました。

続くリレーメッセージでは、ISEP所長の飯田哲也さん、慶応義塾大学名誉教授の金子勝さん、国際交流NPOピースボート共同代表の畠山澄子さん、ジャーナリストの青木美紀さん、国際環境NGO FoE Japan ^{とどろき} 轟木典子さん、新潟国際情報大学教授の佐々木寛さん、NPO 法人北海道グリーンファンド理事長の鈴木亨さん、会津電力(株)特別顧問の佐藤彌右衛門さん、二本松営農ソーラー(株)代表の近藤

恵さん、ドキュメンタリー映画監督の小原浩靖さんらが、脱原発や再生可能エネルギーについて発言しました。

音楽ライブでは、歌手のYaeさんが登場。加藤登紀子さんの二女で、現在は鴨川で農業とカフェを営むYaeさんの歌声が会場を包み、参加者にエネルギーを届けてくれました。

17時からのパレードは、雨の降るなか、約300人が日比谷公園を出発し、東京電力ホールディングス(株)本社前を通過、外堀通り・数寄屋橋交差点・鍛冶橋通りを経て、楓川弾正橋公園まで歩きました。参加者は順番にマイクを持ち、「脱原発」を訴えるコールを繰り返しながら、沿道に向けて思いを届け、原発に頼らず、再生可能エネルギーを中心とした社会をめざそうという思いを共有しました。

このアクションでは、12月末まで



に20万筆の署名を集めることを目標としています。私たち一人ひとりが身近な人に伝え、声を広げていくことが大切です。主旨に賛同される皆さん、ぜひ周りの方にも声をかけ、署名への協力をお願いします。

環境委員 竹原久美子



署名用紙
ダウンロード・
オンライン署名
はこちら→



ブロック活動ファイル

柏 大好き！みかん缶

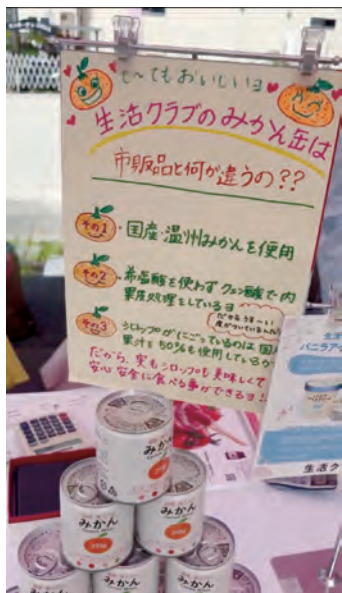
7月26日・8月23日、流山市内のオーガニック&エシカルショップ「自然素材yosagen」のオーガニックマルシェにキャラバンで参加しました。両日共にみかん缶とレーズンの試食を用意し、販売も行いました。

好天に恵まれ気温も上がり、冷凍しておいたみかん缶の試食は「とてもおいしい!」と大好評で、早々に完売しました。

私の大好きな消費材をきっかけに加入につながり、とても嬉しかったです。

他の出店者・来訪者の安心安全な食への興味関心が高く、今後も定期的に参加して生活クラブの輪を広げていきたいと思っています。

エリアコーディネーター 小林洋子



千葉 お米とじゃがいものタコス

9月17日、デポー園生にて「タコスづくり」を開催し8人が参加しました。生地はモチッとした食感とほのかな甘みがたまらないおいしさ! タコスミートにはカレー粉を、サルサソースには七味唐辛子やレモンをきかせて。



米粉のトルティーヤ タコス

ふだん使いの食材・調味料も組み合わせで、本格的なメキシカン味わいに!

材料(3人分)

タコス: じゃがいも 200g パスチャライズド牛乳 260cc お米のホットケーキミックス 200g
タコミート: ひき肉 250g A (トマトケチャップ 大2 ウスターソース・素精等・カレー粉各大1)

- ① 皮をむきすりおろしたじゃがいもと牛乳・ホットケーキミックスをボールに入れ、良く混ぜる。
- ② 熱したフライパンにお玉1個分の生地を流し、中火で焼き、表面に気泡が出たら裏返し、両面に軽く焼き色がつけば完成。
- ③ タコミートは、フライパンで挽き肉を炒め、火が通ったら、混ぜ合わせておいたAを加え汁気がなくなるまで炒め合わせる。

生地を焼きながら、好きな具材をのせながら、自然と会話も弾みます。

エリアコーディネーター 齋藤由美子





ワーコレ千葉 事業本部：柏市十余二 380-97 センター柏



tel, fax : 04-7134-0072

http://wcochiba.org/

e-mail: wcochiba@s2.dion.ne.jp



いのちをつなぐおいしい食事



おいしいで人と地域をつなぐ ワーカーズ・コレクティブの食

デポーに並ぶ総菜や弁当、高齢者施設やレストラン・コミュニティカフェやコミュニティキッチンで提供する食事作りなど、県内には8つの食関連の

ワーカーズ・コレクティブ（略称 W.Co）が、9拠点で活動しています。



- ① 紙ふうせん（野田市清水）
- ② まほろば（柏市十余二）
- ③ おおたかの森（流山市おおたかの森）
- ④ 菜の花（松戸市新松戸）
- ⑤ まどれ一ぬ（市川市市川）
- ⑥ 回転木馬（佐倉市江原台）
- ⑦ ハーブ（佐倉市王子台）
- ⑧ ボナペティ（稲毛区園生）
- ⑨ さくらいろ（若葉区みつわ台）

活動地域も事業内容も異なりますが
めざす理念はみんな一緒



W.Co が誕生した 42 年前から
変わらず、メンバーに引き継がれ
心がけているのは、

● つくり手 確かな安心食材

● これからもずっと伝えたい味

● そのひと手間を大切に

の3つです。

● つくり手 確かな安心素材

食は、命と健康の維持に欠かせないだけでなく、おいしさが生きる喜びを生み、人と人を豊かな気持ちでつなぎ、コミュニケーションを深めます。

私たちは、そんな食の力を信じて、おいしいの笑顔を届けるために、生活クラブの安心・安全な消費材を使い、作り続けています。

生活クラブの消費材は、生活クラブスピリッツ（株）と首都圏単協の W.Co 連合会と共に構築したシステムで購入しています。「ワーコレ便」として W.Co 事業所や県内の保育園・高齢者施設などにも配送しています。

● これからもずっと伝えたい味

W.Co. のメンバーも家庭では妻であり母や祖母です。それぞれが手料理のプロであり、受け継がれてきた家庭の味の伝承者です。それらをブレンドしブラッシュアップして生まれる料理は、まさに家庭の味の集大成。時代と共に変化しながらも、子や孫世代に伝えたい味があります。

● そのひと手間を大切に

事業所の朝一番の仕事は、だしをとること。削り節・昆布・椎茸など、それぞれ自慢の味のベースです。

環境や福祉にも気を配り、高齢者・幼児・アレルギーや持病など、一人ひとりのニーズに応じてきめ細かく対応してきたのも、「人」と「暮らし」に寄り添う W.Co ならではの・・・と自負しています。

そのひと手間から、人と人の輪を広げ、暮らしやすい街づくりをめざしてきたのが、W.Co です。



ワーコレのおせち予約受付中。写真は菜の花作

“共に働く” W.Co だから、 心のこもったおいしさが染みる

W.Co は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるために、あったらいいなと思う「モノ」や「サービス」を非営利市民事業に起こしてきました。

W.Co は、人と人とのつながりのなかで暮らしの困りごとを解決してこうとする生活クラブの理念を実践しています。

全員が平等な立場で仕事を分担し、「困った時はお互いさま」をモットーにそれぞれのライフステージに合わせた柔軟な働き方で「働き方を自治」してきました。

そんな調理場から生まれた生活クラブの味だから。華やかさに欠けても、コスト優先の既成食品にはないあたたかさや安心安全が詰まっています。

手作りする余裕がない時、もう一品ほしい時などに、わが家の食卓にすっとなじむ W.Co. 自慢のお総菜やお弁当をぜひご賞味ください。

講演会

食べ物から学ぶ （共）のしくみ



基調講演：平賀 緑さん

京都橘大学教授。著書：食べ物から学ぶ世界史 / 食べ物から学ぶ現代社会 / お金儲けしない経済学（岩波ジュニア新書）

日時：12月12日（土）
13：30～15：30

参加費
無料

会場：ウィンズ南柏7Fホール
JR 南柏駅より徒歩1分

申し込み：こちらから→



主催：ワーカーズコレクティブ千葉県連合会



*1 国の基準値以下でしたが、生活クラブの自主基準値は上回っていたため供給停止に。その量は7.6トン。同時期の他のお茶の多くにも放射能が降り注いだはずですが、国の基準を超えていなければ流通したと思われます。
*2 検出下限値 0.15Bq/kg。 *3 当時、セシウム134と137は0.55:1の割合で放出されたので、この試料は31年前の事故当時、セシウム合計で1kgあたり71Bq/kgの放射能汚染を受けていたと推計。 *4 これ

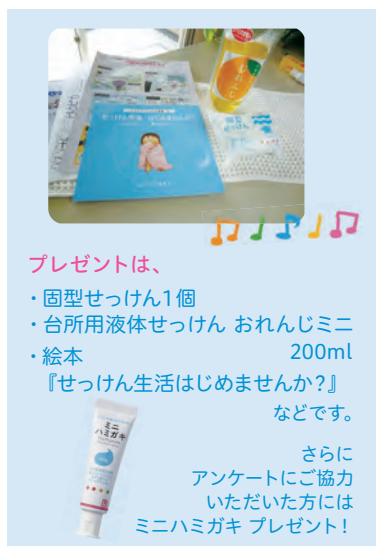
を半減期と呼んでいます。さらに30年後には、11Bq/kgのセシウムが残ってしまうことになります。セシウム134の半減期は約2年。
*5 再生可能エネルギー 100%をめざしています。現在は、94.6% (2025年度)。
*お茶について詳しくは、右のコードよりご参照ください。
「チェルノブイリ事故から31年 当時のお茶を検査しました」



せっけんを使うことで環境問題を考えるきっかけにしてほしいと、お母さんと赤ちゃんに、生活クラブのせっけんを贈ります。

こんにちは!赤ちゃん♪
せっけんプレゼント
お誕生おめでとう!

高塚 一嘉 (いちか) ちゃん	2025.08
久保田 雫 (しずく) ちゃん	2026.01
平野 茉玲 (まーれー) ちゃん	2026.04
高平 凪生 (なぎ) ちゃん	2026.07
滝沢 将輝 (まさき) ちゃん	2026.07
山下 翔碧 (とあ) ちゃん	2026.07
小川 璃衣奈 (りいな) ちゃん	2026.07
江副 真七海 (まなみ) ちゃん	2026.07
馬場 大河 (たいが) ちゃん	2026.08



配達時またはデポーフロアに提出してください。

組合員氏名	組合員番号			申込 締切
こんにちは!赤ちゃん♪せっけんプレゼント 申請書 (太枠の組合員氏名と番号を記入してください)				
赤ちゃんの なまえ	ふりがな	赤ちゃんの生年月	20 年 月生まれ	1歳の誕生日の前日までに申請してください。 ↑ WEB での申請はこちらから
『コルザ』に掲載してもよろしいですか。 (はい・いいえ)				

*いただいた個人情報は適切に管理し、虹の街の活動以外には使用しません。



ビオサポマイスター・三浦章子さんと木村伸子さんの ごはんがすすむ簡単レシピ



みんなでお米を食べて、日本の田んぼを守りましょう！



生活クラブのお米

毎年、作る人（生産者）と食べる人（組合員）が話し合っ、作り方・食べる量・値段を決めています。作る人は約束どおりの安全な方法でお米を作り、食べる人は約束した量をしっかり食べ切るという、お互いの責任で成り立っています。

例年は11月、一斉に「新米」に切り替わりますが、今年は今あるお米（25年度産）を食べ切ったものから順番に新米に切り替えていきます。

お米はいつでも当たり前にあるわけではありません。今こそ、みんなの「食べる力」を合わせて（よやくらぶに登録して）、大切な田んぼをこれからもずっと維持していきましょう。消費委員会



よやくらぶに登録



* 11月1回以降の米の価格です。↑

* ちばあさひ米の新米は例年10月からです。

* eくらぶご利用には登録が必要です。
下中央のコードから登録できます。

ナッツふりかけ

栄養満点の無添加ふりかけ！



材料（作りやすい分量）

ミックスナッツ 30g
北海道産塩こんぶ 20g
ちりめんじゃこ 20g
かつお細けずり 10g
たれ：丸大豆醤油・素精糖・三河本みりん・食酢・ごま油 各大さじ1



① ミックスナッツは粗みじんに切り、他の材料と混ぜ合わせる。

② ①にたれを加えてよく混ぜる。



炊き込みごはん

食欲がない時でもさっぱりしておいしい♡



材料（3〜4人分）

米2合 生姜 30g 油揚げ1枚
A: 出汁 350ml
真塩・丸大豆醤油各小さじ 1/2
三河本みりん小さじ1



① 米を研いで30分ぐらい水に浸けてざるにあげて水をきる。

② 生姜は皮をむいて千切り、油揚げはみじん切りにする。

③ 米・Aを釜に入れ、軽くかき混ぜ、生姜と油揚げをのせて炊く。



* 出汁は鰹節と昆布の合わせ出汁。パックだしの場合は濃いめに煮出す。白だしを使用の際は、真塩・丸大豆醤油を控えめに水を加えて350mlになるように。



お休み

11月1・8・22・29日
15日はオープン
12月6・13日
* 14日以降オープン

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

「子どもたちの未来をつくるスーパー デポー」秋のキャンペーン 最終！

お友だちを紹介してください！

- ・お友だちがデポーに来てくれたらあなたにお買い物券（500円）プレゼント。
- ・お友だちには、ジューシーパリ旨ポークウインナーまたは豚肉ローススライス（130g）プレゼント。
- ・お友だちが加入したら、あなたにもう1枚お買い物券プレゼント。

ここだけのお肉フェア 週替わりで鶏肉・豚加工肉

11/2〜7 丹精鶏肉 8品目

11/23〜28 豚加工肉 4品目



10% off

生まぐろ入荷

11/7 浦安 /13 新松戸
/14 大津ケ丘 /19 おおたかの森
/20 みつわ台 /28 松葉町



庄内みどり生産者交流会

11/5 12:00〜14:30 真砂

15:00〜17:00 園生

11/6 10:30〜12:00 みつわ台



11/15 日曜 OPEN!

・デポー組合員はクリスマス・正月用品申込べ切

・冷凍品お買い得2パック以上利用で 5% off

11月のデポー

黒豚入荷 11/5

金華豚入荷 11/19



せっけんの街の日 11/2 せっけんの街の品目
* 大津ケ丘・園生は11/3

ご飯といっしょにウィーク① 11/2〜7
カジノヤの納豆・鬼無里の杜の品目紹介。納豆のおすすめ品

お米を食べよう週間 11/2〜7
年間予約をお勧め。庄内みどりの特産品も入荷

ご飯といっしょにウィーク② 11/9〜15
たらこ・しらす・魚味噌漬けなどを紹介。おすすめ品

ご飯といっしょにウィーク③ 11/16〜21
奥和の干物を紹介。おすすめ品

家族で楽しむあったか鍋フェア 11/20・21
なべもの材料を紹介。季節の野菜果物がお得

デポーのブラックフライデー 11/26〜28
それぞれのデポーが選ぶ「黒い」消費材3点

イベント・入荷案内



トリプルポイント 11/13〜15 ダブルポイント 11/26〜28



←デポー情報

ポイントを貯めてクーポン券をゲット！

デポーカード利用でポイントがつかます



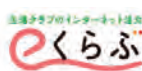
生活クラブ千葉の SNS



Facebook



Instagram



提出翌日の AM11:30 まで注文ができます。



虹いろフェスタ

11月21日（土）

10:30〜15:00 最終入場 14:30

会場：TKP 東京ベイ幕張ホール

～私たちがつなぐ50年の軌跡と子どもたちの未来～

10年に一度の大イベント開催！

50以上の生産者が大集合の大試食会！！

主催：生活クラブ生活協同組合 問い合わせ先：043-301-4133